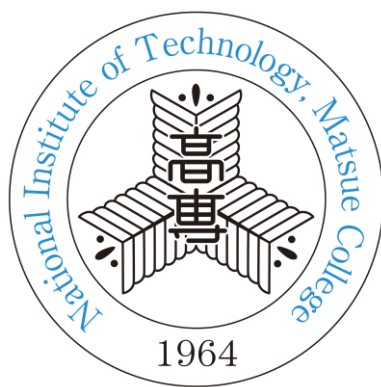


登校における 新型コロナウイルス感染症 対 策 指 針

【集中講義期間・後期用】
第 1 . 2 版



令和2年8月26日

松江工業高等専門学校

はじめに

新型コロナウイルス感染症が全世界で蔓延し、WHO がこの流行状況について 2020 年 3 月 11 日にパンデミック相当との見解を示しました。

日本国内においても 2020 年 1 月 16 日に初めて感染者が確認され、その後、首都圏、関西圏、中京圏等いわゆる人口過密地域で感染者が急激に増加しました。その後、地方においても人の移動等による感染の広域拡大が確認され、全ての都道府県で感染者が確認されたところです。

本校が所在する島根県松江市においては、クラスター感染などによる爆発的な感染者の増加があり、新型コロナウイルスが消滅しない限り、いつ、また、どこで感染者が発生するか全く予想ができないというのが現状です。

登校する学生の皆さんには新型コロナウイルスの特徴を理解し、正しく恐れて適切な対応をしていただき、「感染しない」、「感染させない」を常に意識していただき、感染リスクを最大限抑える努力をお願いします。

1. 日常生活における基本的生活様式

感染症対策の3つのポイントを踏まえ、取り組みを行いましょう。

- ① 感染源を断つこと
- ② 感染経路を断つこと
- ③ 抵抗力を高めること

① 感染源を断つこと

- ☐ 毎日、検温及び風邪の症状を確認しましょう。
 - ・ 発熱等の風邪症状のある場合は登校せず、学校に連絡しましょう。
 - ・ 登校後に体調不良となった場合、保護者に迎えに来てもらったうえで帰宅し、自宅で症状がなくなるまで休養しましょう。解熱剤等を服用しない状況で症状が回復した日から登校可能ですが、登校の判断が難しい場合は保健室(0852-36-5136)へ確認してください。

② 感染経路を断つこと

新型コロナウイルス感染症は、一般的に飛沫感染、接触感染で感染します。感染経路を断つためには、手洗い、消毒、咳エチケットが大切です。

- ☐ こまめに手洗いと手指消毒をしましょう。
 - ・ 手洗いは 30 秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗いましょう。
- ☐ マスクを着用しましょう。

③ 抵抗力を高めること

- ☐ 生活習慣の乱れを防ぐため、十分な睡眠、バランスのとれた食事、適度な運動を心がける事によって体力や抵抗力を高め、感染しにくい状態を保つことが重要。

【集団感染のリスクへの対応】

- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。必ずマスクをしましょう。
- ☐ 人との間隔は、できるだけ空けましょう。
- ☐ こまめに換気をしましょう。
- ☐ 「3密」を避けることや周囲の人との距離(ソーシャルディスタンス)を保つことを意識しましょう。

「3密」

- 1 換気の悪い**密閉空間**(空気の入れ替えのできない場所、窓のない場所)
- 2 多数が集まる**密集場所**(たくさんの人が集まる場所)
- 3 間近で会話や発声をする**密接場面**(人と人との間が近い場面)

- ☐ 不要不急の外出は控えましょう。

2. 登校の仕方

【登校前】

- ☐ 毎朝の検温及び風邪の症状を確認しましょう。
→毎日朝に検温をし、健康観察記録表に記録しましょう。
(体調不良時に平熱と比較するために必要です。また、出席停止の手続きでも健康観察記録表が必要となります。)
- * 登校前に、発熱、咳、喉の痛みなどの風邪の症状や、味覚・嗅覚に異常がある場合には、登校せず、学校に連絡して、欠席しましょう。

担任, アドバイザー, 教務係:0852-36-5132

- ☐ 登校時の持ち物を確認しましょう。
 - ① マスク
 - ② 除菌用ウェットシート(あるいは雑巾(タオル)を袋に入れたもの)
 - ③ ハンカチとティッシュ

【各自に必要な持ち物】

- ・ 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ・ マスク
- ・ マスクを置く際の清潔なビニールや布等

- ☐ スマートフォンを所有する人は接触管理アプリ(COCOA)をインストールしましょう。



【登校時】

- ☐ 家を出るときは、マスクを着用しましょう。
- ☐ 通学時、公共交通機関を利用する場合は3密にならないよう、乗車の便の調整や他者との会話を控えるなどしてください。なお、公共交通機関を利用中はマスクを着用し、降車後(あるいは学校到着後)は速やかに手を洗う、顔をできるだけ触らない、触った場合は顔を洗うなどの接触感染対策を行ってください。自転車や徒歩など、他者と十分な距離がとれる場合はマスクの着用は必要ありません。
- ☐ 気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高く熱中症のおそれがある場合、暑さで息苦しさを感じた場合は自己判断でマスクを一時的に外す等の対応をしてください。

3. 学校内の基本事項

- ☐ 食事や水分補給、運動等以外は、症状がなくてもマスクを着用しましょう。ただし、気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高く熱中症のおそれがある場合、暑さで息苦しさを感じた場合は自己判断でマスクを一時的に外す等の対応をしてもかまいません。
- ☐ こまめに手洗い・手指消毒を行いましょう。
 - ・ 教室及び学内のトイレには消毒用のアルコールを設置しています。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
 - ・ 演習室などは座ることが可能な場所を指定していますので、指示にしたがいましょう。

- ☐ 登校後、体調不良がある場合には、速やかに保健室の看護師に申し出ましょう。
- ・ 学校の指示に従い、速やかに保護者の迎えにより帰宅しましょう。

4. 学校内の過ごし方

【教室】

- ☐ 教室あるいはトイレで手指消毒（または手洗い）をしましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。

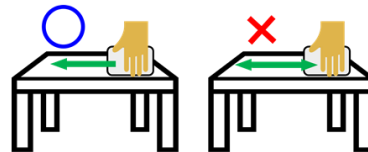


【使用した席の清掃】

- ☐ 各自が使用する机やパソコンを、持参のウェットシート（あるいは持参した雑巾と教室にある消毒液）で1日に1回程度消毒しましょう。
- ☐ 使用したウェットシート等の汚染ゴミは各階の廊下に設置した専用のゴミ箱に捨てましょう。

雑巾に消毒液を噴霧

拭く方向は一方向



【授業中】

- ☐ 教室の換気を徹底しましょう。
換気は可能な限り常時、困難な場合はこまめに（30 分に 1 回以上、数分程度、窓を全開にする）、教室の扉と前と後の窓を同時に開けて行うようにします。授業中は必ずしも窓を広く開ける必要はありませんが、換気方法については気候、天候や教室の配置などに応じて各自で判断してください。
- ・ 教室では、ロスナイ換気を常にオンにしましょう。
- ・ 換気を行うため、上着を持参するなど、各自で温度調節を行いましょう。

換気扇ON



窓を開ける



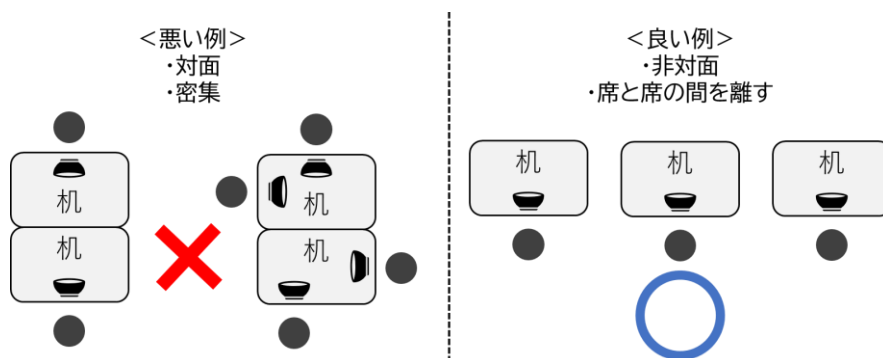
- ☐ 実験実習で共用する機器、机等は終了後に消毒をしましょう。ただし、機器によっては消毒の使用が適切でない場合があるため、消毒の範囲・実施方法については実験実習を担当する教職員の指示を仰ぐこと。

【休み時間】

- ☐ 手洗い・手指消毒をしましょう。
- ☐ ロッカーや更衣室等を使用する場合は、密集しないよう気を付けましょう。
- ☐ 体育館、トレーニングルームといった施設は使用禁止です。

【昼休み・昼食時間(教室)】

- ☐ 食事前は、手洗い・手指消毒を行いましょう。
- ☐ 教室の換気を徹底しましょう。
- ☐ 食事時には対面ではなく、横並びに座りましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。



【放課後・掃除】

- ☐ 放課後は毎日、各自が使用した場所（机等）の消毒を行いましょう。
- ☐ 自分が使用したマスクは必ず自宅に持ち帰って捨ててください。

5. 出席停止について

以下のような場合、「出席停止（欠課扱いとならない欠席）」となります。無理をして登校しないようにしましょう。

①感染または濃厚接触者と認められた場合 出席停止

【出席停止の期間】

- ・ 感染者の場合 開始日：感染の判明した日
(ただし、判明前から欠席していれば、最終登校日の翌日)
終了日：専門医等が快癒を認めるなど登校を許可するとき
- ・ 濃厚接触者の場合 開始日：濃厚接触者と認定された日（同居家族等の感染判明日）
終了日：症状が出なければ保健所に指示された期間（約2週間）
⇒症状が出現し感染が判明すれば、「感染者の場合」と同様

○提出書類⇒感染者の場合 : PCR 陰性の結果のコピー
あるいは治癒したことが分かる証明書
⇒濃厚接触者の場合 : 健康観察記録表と欠席届

②発熱等の風邪症状がみられる場合 出席停止

【出席停止の期間】

1.本人に発熱等かぜ症状がある場合、またそれによって医療機関、保健所へ受診・相談した場合

開始日 : 症状の出た日

終了日 : 解熱剤などを服用せずに快癒した日

2.新型コロナのPCR検査を受けた場合

開始日 : 症状が出た日

終了日 : 陰性が確認され、かつ症状が改善した日まで

(登校日は保健所の指示による)

※感染が判明すれば①へ

○提出書類⇒1.の場合 : 健康観察記録表と欠席届

2.の場合 : 健康観察記録表と欠席届及びPCR検査結果のコピー

③同居者が濃厚接触者と認定された場合 (状況によっては登校可)

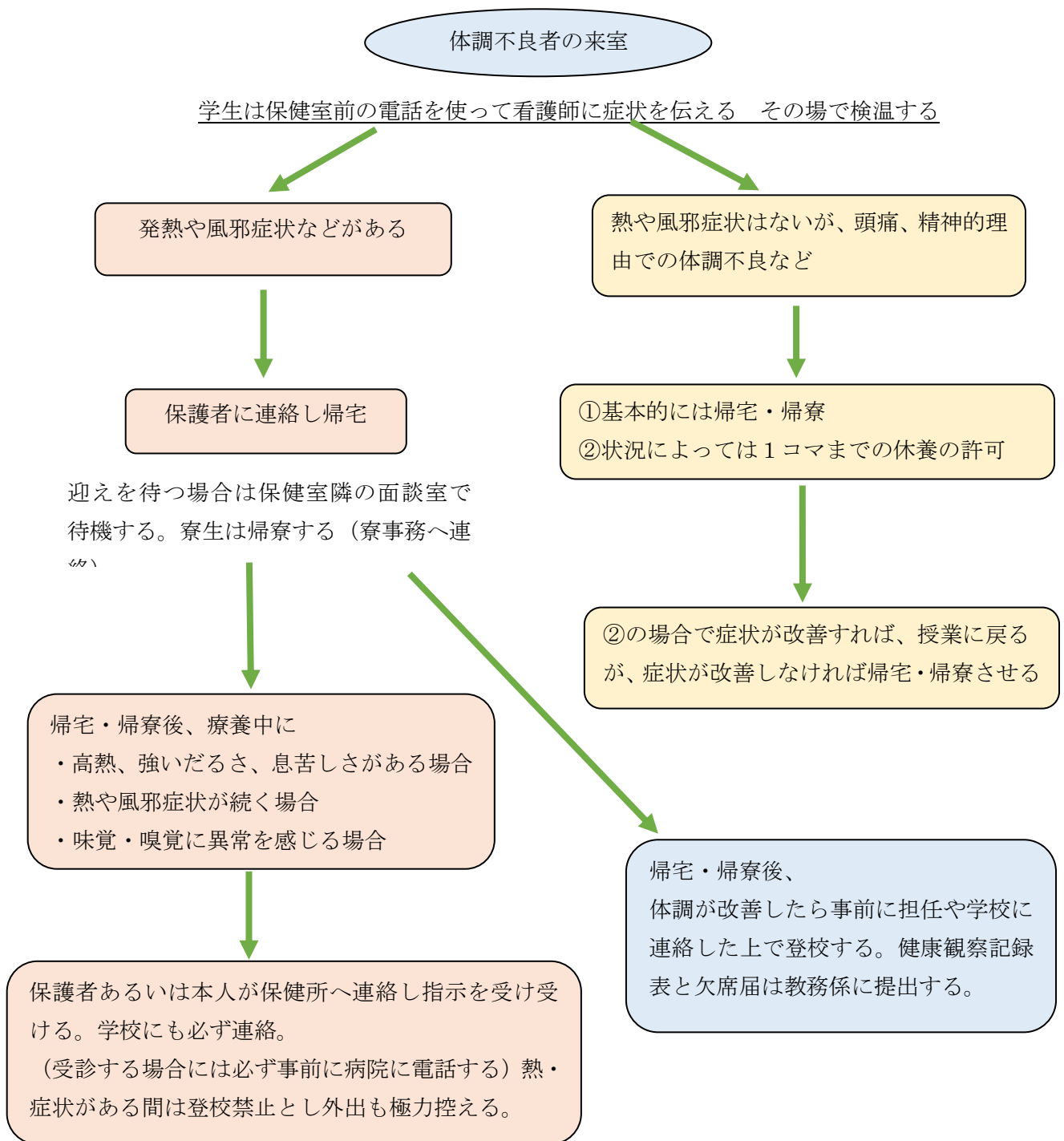
・同居者であってもほとんど接触していないなどの状況によっては登校可とする場合があります。

・家族(濃厚接触者)が経過観察中に感染が判明し、本人が濃厚接触者と認定されれば①の「濃厚接触者の場合」への対応に従う。

④持病、あるいは感染リスクの不安の為、登校を控えたい場合

主治医と相談し自宅待機期間を決定します。また、感染リスクが不安のため登校をしたくない学生については自宅待機期を認めます。

6. 体調不良者が発生した場合の保健室の対応



* 保健室前には内線電話を設置 電話の近くに体温計、健康観察記録表、欠席届、保健所相談窓口の連絡先の用紙を準備

* 待機は保健室の横の廊下を挟んで向かいのミーティングルーム②を利用。基本、一部屋に1名まで。それ以上になった場合には、ミーティングルーム③を使用するか、他学生と接触しないように配慮しつつ別の場所で待機。

学内全体の動き

① 感染者が通学生だった場合

保健所などの指示を仰ぎ、関係する学生の出席停止、学級閉鎖、学校閉鎖等の処置を講じます。

② 感染者が寮生だった場合

保健所などの指示を仰ぎ、保護者に連絡するとともに、感染症指定医療機関への搬送を行います。また、保健所の指示に基づき閉寮等の処置を講じます。閉寮の際、在寮生は原則帰宅してもらいます。

また、関係する学生の出席停止、学級閉鎖、学校閉鎖等の処置を講じます。

③ 感染者が教職員だった場合

保健所などの指示を仰ぎ、関係する教職員等の就業禁止等の処置を講じます。

④ 濃厚接触者が通学生だった場合

保健所などの指示を仰ぎ、感染者と接触した日から起算して2週間は出席停止とします。

⑤ 濃厚接触者が寮生だった場合

静養室もしくは合宿センターで待機し、保護者に連絡し原則帰宅してもらいます。自家用車での帰宅ができない場合や待機が必要な場合は、帰宅できるまで（最長14日間）待機となります。待機中に感染が疑われる場合は、帰国者・接触者相談センターに連絡し指示を受け、PCR検査が必要と判断される場合は、検査を実施することがあります。

⑥ 濃厚接触者が教職員だった場合

保健所などの指示を仰ぎ、感染者と接触した日から起算して2週間は自宅待機とします。

【参考：保健所が濃厚接触者として扱うもの】

- ①感染者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- ②適切な感染防護なしに感染者を診察、看護若しくは介護していた者
- ③感染者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ④感染者がコロナを疑う症状を示した日の2日前から、感染者との距離が1m以内で、マスクなどで口元が覆われていない状態で15分以上会話した人（R2.4.20付で追加）

8. Q&A

Q.1 朝登校前に風邪に似た症状がある場合どう行動したらいいですか？

A.1 登校を控え、学校側(クラス担任, アドバイザー, 教務係等)に連絡してください。学校を休む場合はその期間で健康観察を行います。健康観察記録表に健康状態を記録すると共に、症状が何日も継続する場合は医療機関に相談・受診してください。健康観察中に解熱剤等を服用せずに症状が改善して快癒した場合はその時点で登校を許可します。なお、持病による症状(喘息, アレルギー性鼻炎等)については健康観察の必要はありません。出席停止については6. を参照してください。

・1～3年は通常の欠席と同様でクラス担任, 寮務係, 教務係等に連絡をする。4, 5年はアドバイザー, 寮務係, 教務係等へ連絡する。専攻科生は専攻科長, 教務係等へ連絡する。欠席中も健康観察記録表に健康状態を記録すること。

・感染疑い, 感染確定ともに欠席は「出席停止」扱いとなる。

Q.2 コロナウイルスに感染するのが不安で登校したくありませんがどうしたらいいでしょう？

A.2 このような場合は学校として遠隔授業の形で授業を提供します。ただ、対面登校がメインになると遠隔授業のためだけに授業動画を作成しませんので、前期に実施したオンデマンド方式と同じ遠隔授業方式とはなりません。授業動画や授業での資料提示がどうしても数日～1週間ほど遅れることになると思います。ですので、不安に思うこと(通学方法, 寮での生活など)を取り除く努力を学校が行いますので、できるだけ対面授業を実施する場合は登校して受講してください。

Q.3 就職活動でやむを得ず他県に出かけてきましたが、帰宅後は自宅で謹慎する必要がありますか？

A.3 出かけているときに他県に対して緊急事態宣言が発出されていなければ自宅待機の必要はありません。

Q.4 新型コロナウイルス感染症の感染者が急増しつつあるところに旅行に行きたいのですが、いいでしょうか？

Q.4 県間をまたいだ移動は禁じられていないので絶対禁止ではありません。ただ、報道等で感染者が急増している地域に「不要不急」の要件で出かけることは学校として推奨しません。また、安全宣言が出されるまで海外への渡航は当面禁止とします。

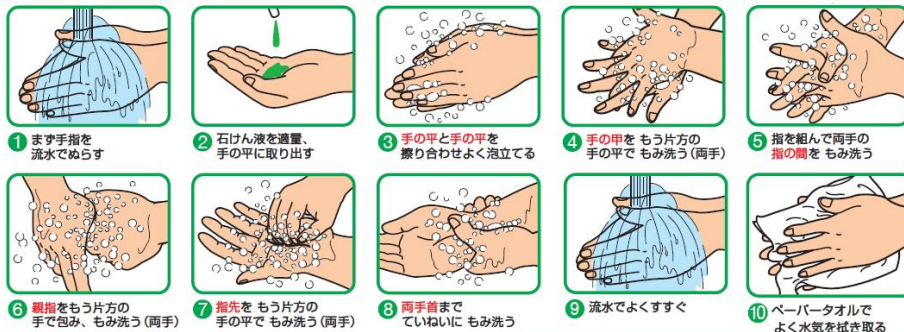
Q.5 9月以降で実施される対面式授業が遠隔授業になることはありますか？

A.5 地域の感染状況や本校の学生, 教職員が感染者, 濃厚接触者になった場合は学校閉鎖や遠隔授業の実施もあり得ます。いずれにせよ、保健所等の指導のもとで学校活動を実施することになります。

【補足】

●感染予防には手洗いが大切です！

手洗手順（石けん液）



*手洗いのポイント

- ・手洗いは時間をかけて行いましょう。しっかり泡立てることで、手全体のしわなどに石けんが付きまします。
- ・指先、指の間、爪の間は洗ったつもりでも洗えていない場合が多いです。右の図を参考に意識して洗いましょう。
- ・手首までしっかり洗うことも大切です。
- ・ペーパータオルなどでしっかり乾燥させましょう。

- ハッピーバースデーの曲を石けんをつけてから2回、洗い流す時に1回歌い終わるくらいの時間をかけて手洗いしましょう。

八戸高専 保健室



手洗いの6つのタイミング

外から教室に入るとき



咳やくしゃみ、鼻を
かんだとき



給食（昼
食）の前後



掃除の後



トイレの後



共有のものを
触ったとき



手指消毒は正しい方法で

1



薬液をこぼさないように手のひらにとる。

2



指先(爪)によくすり込む。

3



手のひらによくすり込む。

4



手の甲にもすり込む。

5



指の間にもすり込む。

6



親指にもすり込む。

7



手首にも十分すり込む。
薬液が乾燥するまで、よくすり込む。

●手指消毒のポイント●

- ・指先から消毒すること。
- ・特に登校時や食事前、トイレ使用後にはアルコール消毒をしましょう。

＊校内のアルコール消毒液が少なくなったら保健室に持ってきてください。
お願いします。

八戸高専 保健室

マスクの正しいつけ方を学ぼう

顔のサイズに合ったマスクを付けてつけます。



鼻の形に合わせてワイヤーをおおいます。



顔とマスクの間にすきまができないようにおさええます。



あごの下までおおいます。

こんな使い方をしていませんか？



サイズが合っていない。
顔とマスクの間にすきまができ、せきやくしゃみのしぶきが飛び出てしまいます。



マスクをあごにかける。
あごについているウイルスなどがマスクの内側についてしまいます。



鼻が出ている。
鼻からウイルスなどを吸いこんでしまいます。



マスクをよくさわる。
マスクの表面についているウイルスなどが手についてしまいます。

